

第 17 回研究者育成セミナー

Meet the Expert

座長：小関 正博先生（大阪大学）

演者：前澤善朗先生（千葉大学）

臓器発生と病気をつなぐ転写因子 TCF21 の役割

超高齢社会を迎えた本邦において、腎硬化症や心不全、糖尿病などの加齢関連疾患が増加し、高齢者の QOL を脅かす要因となっています。Tcf21 は腎臓や心臓、脂肪組織などに発現する転写因子です。KO マウスが腎臓の低形成や心奇形を呈することから臓器発生の master regulator と考えられていましたが、成熟個体におけるその機能はわかりませんでした。一方で 2011 年に TCF21 の SNIP が心血管イベントと関連することが報告されましたが、TCF21 が臓器障害に保護的なのか傷害的なのかは相反する結果が報告されていました。本研究では、遺伝子改変動物を用いて Tcf21 の機能解析を行い、臓器発生、糸球体疾患、腎臓や心臓の線維化など、さまざまな局面におけるその作用について解析しました。TCF21 の機能はこれらの局面、細胞種、臓器により異なることがわかってきましたので、その多彩な作用についてお話しできればと思います。

2025 年 6 月 16 日（月）

19:00 - 20:00

web 開催

要事前登録

日本動脈硬化学会員でない方も聴講いただけます。
是非ご参加ください。

日本動脈硬化学会 HP、または右の QR コードより
事前登録をお願いします。



https://www.j-athero.org/jp/meeting/seminar_future/

主 催：日本動脈硬化学会研究者育成部会